



第2660地区
Rotary
 吹田西ロータリークラブ

2014-2015 週報

■ 創立 1980.6.12

事務所 ☎564-0051 吹田市豊津町9番40号 東急プラザ江坂1階
 ☎(06) 6338-0832 FAX (06) 6338-0020
 URL <http://www.suita-west-rc.org>
 例会場 新大阪江坂東急イン
 ☎564-0051 吹田市豊津町9番6号 ☎(06) 6338-0109
 例会日 毎月曜日 18:00~19:00
 役員 会長：田中慶一 幹事：本田智教 会報委員長：郷上 勲

4つのテスト ● 真実かどうか ● みんなに公平か ● 好意と友情を深めるか ● みんなのためになるかどうか

第1546回例会 平成26年8月25日

卓話 「夏の高校野球甲子園・スポーツよもやま話(仮)」
 関西テレビ放送株式会社
 スポーツ局スポーツ事業部
 チーフマネージャー
 難波 秀哉 様
 今週の歌「限りなき道ロータリー」

先週内容

会長挨拶 田中(慶)会長



夏も本番を迎え、厳しい暑さが続いております。先日は台風11号が近畿を直撃し多くの地域に被害が出ています。不安定な天気が続き、熱中症などの体調不良者も本年は急増しているようです。皆様も、十分お気を付けください。

さて、8月15日を迎えると、69回目の終戦記念日です。近年、戦争を経験していない世代が増えており、「戦争の風化」が現実のものとなってきています。世界には今でも戦争や紛争中の地域があり、核兵器が平和の脅威として存在しています。

平和な世界に生きることは、いつの時代でも人類共通の願いだと思います。私たちは二度と戦争を繰り返さないためにも、戦争を経験された方や戦争で家族を失われた方の想いを引き継ぎ、戦争の悲惨さと平和の尊さを次の世代に語り継いでいきたいところです。

会員増強及び拡大月間

次週 第1547回 例会予告 平成26年9月1日

卓話 「秋の移動例会」 会場 あべのハルカス
 Weekly No. 1546は家村副委員長が担当しました。
 Weekly No. 1547は由上委員が担当の予定です。
 (本日の原稿をお渡し下さい)

平和国家日本として、閣議決定で集団的自衛権の容認と成りました。多くの国民が個別的自衛権と集団的自衛権の違い等を理解していない中で、賛否両論いろいろな意見もごさいますが、今後の行く末が気になるところです。



米山奨学生 金ジャンディさんに奨学金授与

幹事報告 本田幹事

- 持ち廻り理事会報告
 9月19日(金)に予定しておりました炉辺談話(クラブ奉仕)ですが、9月26日(金)に変更する事を承認しました。
- 次週は定例理事会を開催致します。理事の方はご予約をお願い致します。

ゲスト 佐藤委員

米山奨学生 金ジャンディ様

出席報告 阪本委員長

- 会員数 47名 ● 来客 1名
- 出席会員数 37名 ● 本日の出席率 90.24%
- 7月14日の出席率(メーキャップを含む) 100%

クラブ奉仕委員会 高木委員長

9月予定の炉辺談話(クラブ奉仕)ですが、9月19日(金)から9月26日(金)18:00に変更になりました。今年度のクラブ奉仕について、ご意見を賜りますよう、皆様のご参加をお願い致します。

社会奉仕委員会 澁谷委員長

大阪府無事故無違反チャレンジコンテスト参加案内
 今年も無事故無違反チャレンジコンテストに参加致します。コンテスト期間は10月1日より半年間です。

参加申し込みの受付票を回覧させていただきますので、多くの参加をお願い致します。

前回、無事故無違反を達成出来た方は、今回も継続できるように、また、違反をされた方は今年は違反しないようにチャレンジして頂きたいと思います。

ロータリー財団委員会 榎原委員長

本日、澤井会員より特別寄付を頂きました。ご協力ありがとうございました。

親睦活動委員会 阿部委員長

秋の家族移動例会 テーマ『親睦・奉仕の行動から喜びを』

日時 平成26年9月1日(月)
16:15 集合
※別紙のパンフレットを参照のうえ、エレベーターにて2Fから16Fへお上がり下さい。
16:30 ハルカス300見学
17:30 例会受付開始
18:00 例会開始
例会終了後 開宴
※ゴスペルを聴きながらの晚餐会
20:30 終了
場所 大阪マリオット都ホテル(あべのハルカス)
※〒545-6016
大阪市阿倍野区阿倍野筋1-1-43

ニコニコ箱 山岡副SAA

- ◆橋本(徹)会員
脊柱管狭窄症の手術から約1年、昨日ゴルフの練習場に行きました。たくさんゴルフ打ってきました。
- ◆木下会員
やっと肋骨骨折も癒えドライバーも振れるようになりましたが、この2ヶ月で太ってしまい、さぼっています。9月からガンバります。
- ◆山岡会員
サマーバイキングは盛況でした。感謝申し上げます。
- ◆榎原会員
誕生日のプレゼントありがとうございました。
- ◆西村会員
残暑お見舞いと嫁さんの誕生日祝いのお礼。
- ◆尾家会員
連続欠席のお詫び。
- ◆瀧川会員
皆様、お変わりございませんか。

本日のニコニコ箱	21,000円
累計のニコニコ箱	175,000円

卓話

「今なぜ会員増強か？」

会員増強委員長 瀧川パスト会長

ロータリークラブが企業体だったとしたら、あなたはロータリークラブをどのように経営しますか？ 企業の拡張に協力するのを断るでしょうか？ 欠員があってもそのままにして置くのでしょうか？ 社員が単に出勤し、食事をするだけで会社の仕事をしないでそのまま帰るのを許すでしょうか？ 多分そんなことはないでしょう。おそらく、たゆみない努力をし、発展拡大に努めるでしょう……。



地域社会の中に「製品」を広報し、あなたの企業体に新しいアイデアを持ち寄ってくる才能豊かな人材を募り、現在の「従業員」を満ち足りた生産性のある人材に保つてでしょう。

しかし、最近の研究によると、多くのロータリークラブ指導者は、会員増強と退会防止のこととなると、この事業の判断力を生かしていません。

1990年代は、既存ロータリークラブにおける会員減少という驚くべき傾向が見受けられた時です。ロータリーの全体的会員増強は既存クラブの成長発展よりは、新クラブの設立によるものだと言えます。要するに既存クラブは新会員の心を捉えるとともに、現会員をとどめておくことにも失敗したということです。(RI発行の「会員増強・退会防止の手引きより」抜粋)

私たちの吹田西ロータリークラブも1980年6月に34名のメンバーによって創立されましたが、今日現在、創立時のメンバーは5名となっています。創立総会後、新しく入られた会員は182名、退会者総数は亡くなった方を含めて169名となっています。

過去5年の会員数は50名をなんとか維持していますが、最大会員数であった69名から見ればかなりの減少であります。当然会員の平均年齢も64.46歳と高齢化が進み、クラブ在籍年数も10年以上のメンバーが28名ですから、やはり会員数は減少し、停滞状態にあると言わざるを得ません。会員拡大に特策は見当たりませんが、「会長以下、全クラブメンバーが会員拡大の意識を常に持ちスカウトマンの役を果たしていく事だ」と思います。

そして入会された会員の期待を裏切らないよう「クラブの管理運営をしっかり省効果的に行うこと。」「会費に十分見合う価値を提供すること。」「意欲を喚起するような有益で実りの多い種々のプロジェクトを地域社会だけでなく、海外のクラブと協同して実施すること。」などが必要でありましょう。

また、会員減少の背景について日本の現状を探ってみますと、1、ロータリーの奉仕の理念に变化 2、ロータリーに対する価値観の多様化 3、少子高齢化と人口の減少 4、長期不況と地域格差 5、クラブ運営のマンネリ化などが列挙されていますが、吹田西クラブに当てはめてみますと、高齢化による自然退会と、不況が原因の業績不振によるもの、全ての金融機関の引き揚げなどが主因で減少したのですが、その後の増強がややもすると消極的であったかもしれません。今後、会員拡大に積極的に行動を起こし、同時に魅力あるクラブ作りをすることです。魅力あるクラブは会員基盤の強化にあり「会員があつてのクラブ、クラブがあつてのロータリー」をロータリアン1人1人が認識することです。

ロータリーの心の内なる魅力は、「超我の奉仕」「最もよく奉仕するものは最もよく報われる」であり、外へ向かつては、ロータリーの魅力を「ロータリーは毎週友人と会える又とないクラブである。よき人材を育てる場である。職業奉仕はロータリーの基本である。地域社会、国際社会に尽くす組織である。」などをPRし、公共イメージを高揚することが大事なことであり会員の拡大につながって行くと思います。あなたは誰に声を掛けられましたか。今度はあなたが声を掛ける番です。今すぐ声を掛けましょう。